

緊急情報

令和2年7月9日 カメムシ多発注意報が発令(石川県農林総合研究センター)

斑点米カメムシが多発中!

アカスジカスミカメ

とにかく個体数が多い。割粃が多いと斑点米被害が増加する。水田内のホタルイ等に誘引される為、取りこぼし雑草対策も重要。割粃対策にはケイ酸施用が有効。



県内で増加しているカメムシの例

クモヘリカメムシ

暖冬寡雪により近年本県に越冬定着し、増加している大型飛翔性カメムシ。口吻が強く、割粃に関係なく稲に穴をあけ吸汁する。

新聞報道の通り今年の各地の斑点米カメムシの捕獲頭数は平年を大きく上回っており、種類によっては平年比9.3倍の頭数を確認(県農林総合研究センター)

この状況下で本田防除が徹底できないと、落等^①の他、色彩選別機での歩留低下による減収は無視できないレベルとなることが予想されます

例: 10a1袋の色選くず発生で、10a6,000円以上の収入減(本来の単収が660kg/10aの場合、一俵14,000円、屑米30円/kgとして試算)

また乳白等が多いロットに斑点米が同時に多発すると、色選でも一等調製できない場合があり、落等で所得を大きく落とすことになります

また近年本県で新たに越冬定着が確認されている大型飛翔性カメムシが個体数を増やしており、その強い吸汁力から、斑点米だけでなく収量被害にも繋がる可能性があります

後悔の無いよう各地区の防除指導内容の実施徹底をお願いします